

2025 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名	株 式 会 社 メ タ プ ラ ネ ッ ト
代 表 者 名	代表取締役社長 サイモン・ゲロヴィッチ (スタンダードコード：3350)
問 合 せ 先	I R 部 長 中 川 美 貴
電 話 番 号	03-6772-3696

本日の一部報道について

本日、Bloomberg にて、日本取引所グループ（JPX）が、ビットコイン・トレジャリー企業を含む暗号資産保有企業に対し、いわゆる裏口上場やガバナンス上の不備を防止するための規制強化を検討している、との報道がなされました。本件に関し、当社の見解を以下のとおりお知らせいたします。

1. 当該報道に関する当社の認識

近年、ビットコインを自社の準備資産として保有する「ビットコイン・トレジャリー企業」が世界的に増加しております。これに伴い、世界的な流れとして、各国の当局では、投資家保護や市場の健全性確保を目的として、裏口上場の防止やコーポレート・ガバナンスの強化を求める議論が進んでいるものと認識しております。

こうした流れは、ビットコイン・トレジャリーという新しい事業形態の透明性と信頼性を高めるうえで、必然的かつ健全な動きであると当社は考えております。

2. 当社への影響について

本日現在、当社の事業に対して、関係当局より何らかの規制措置や調査等を受けている事実はありません。

当社は、要請があれば関係当局との建設的な対話を通じて、適正な制度整備のあり方について真摯に議論を進めてまいります。

3. 当社のこれまでの取り組み

当社は、法律・会計・税務の専門家と緊密に連携し、株主総会における株主の皆様のご承認を含め、適用法令上必要と考えられるプロセスを適切に履践し、コーポレート・ガバナンスを最上位の基本方針として、適法かつ透明性の高いプロセスに基づき事業転換を進めてきたと自負しております。

4. 当社の基本方針

メタプラネットにおいては、コーポレート・ガバナンスこそがすべての意思決定を導く基本原則です。

今後も、コーポレート・ガバナンスと透明性の強化を最優先に、ビットコイン・トレジャリー戦略を通じた企業価値の持続的向上と、資本市場からの信頼のさらなる確立に努めてまいります。

以上